

第1回 久留米市入札監視委員会議事概要

開催日 ・場所	令和6年8月20日（火） 15:30～17:10 久留米市本庁舎13階 1301会議室	
出席委員名	西野 恵子 （社会保険労務士）（委員長） 石橋 信好 （税理士） 大野 智恵美（弁護士）	
欠席委員名	松本 博 （久留米大学法学部教授）	
議事対象 期間	令和6年2月1日～令和6年5月31日	
抽出案件	総合評価入札：1件、一般競争入札：3件、指名競争入札：4件、随意契約：2件 計10件	
	2 入札・契約状況報告	
	（1）令和5年度入札・契約実績	
	意見及び質問	回答
	・令和4年度と比較し、契約金額で約38億円の差がある。災害対応に回すため工事を抑制したとの説明は受けたが、土木工事、機械器具設置工事では件数では差が大きくはないが、契約額で差が大きい。令和4年度には大きな発注案件があったのか。	・令和4年度は、災害に備えた浸水対策事業を進めていた。具体的には久留米大学貯留施設等、契約金額が大きな工事を行った。機械器具設置工事についても、中央浄化センターの消化槽設備改築工事等、契約金額が大きな工事があった。
	（2）指名停止措置等について	
	・建設業法違反は、どのようにして分かったのか。 また、契約辞退では、開札時に安すぎておかしいとは気づかなかったのか。	・福岡県が業法違反を認定し指名停止を行ったことを受け、市も指名停止を行った。 契約辞退の案件は、最低制限価格の設定がない案件であり、そのまま落札候補者となった。 入札事務の執行上、金額が安すぎると感じたとしても、相手に金額の正誤を確認することはしない。
	3 入札参加資格・指名理由等の審議	
	（1）犬塚校区下水道管渠布設（三潴中学校西）23校区工事【総合評価】	
	意見及び質問	回答
	・1者応札では競争になっていないのではないか。もう一度入札すべきではないか。	・契約課としては、一般競争入札においては、入札条件を満たす者は多数おり、応札者数が1者であったとしても競争の原理は働いていると考えている。しかし、1者応札である現状は憂慮しており、本年度、総合評価落札方式制度の一部見直しを行った。

第5号様式（第10条関係）

	・本件の評価では、施工計画に関する加点が「0.00」となっている。1者応札のためここに決定するしかなかったのだろうが、総合評価としては目的を達していないのではないか。	その主な内容は、これまでの特別簡易型、簡易型という区分を見直し、提案を求めない案件については、総合評価落札方式の対象となる5,000万円以上の案件であったとしても、原則価格競争となる一般競争入札で行うこととした。 ・本件では、安全管理上の提案を求めている。業者の提案は標準的な内容であったことから「0.00」との評価となった。 複数の応札があった場合は、良好な提案を行えば落札候補者決定に影響するものであり、他の案件では、複数での応札や評価する提案も出されている。今回の「0.00」の評価をもって施工に問題が生じるわけではない。
（2）農地災害復旧（田主丸町その3）工事【条件付】		
	意見及び質問	回答
	・質問なし	
（3）日吉・金丸校区水道管布設・改良（東櫛原町本町線）工事【条件付】		
	意見及び質問	回答
	・質問なし	—
（4）中央浄化センター水処理機械設備改築工事【条件付】		
	意見及び質問	回答
	・質問なし	—
（5）上津校区道路改良（E773号線）工事【指名】		
	意見及び質問	回答
	・指名選定資料で、隣接校区に9業者あり内7業者を選定して、その他校区から2業者を選定している。隣接校区から9業者選ばなかった理由は。	・隣接校区から選出しなかった理由は、1者が電子入札への登録を行っていないこと、残り1者は、技術者残数が0であり、ともに入札参加資格に満たなかったためである。
（6）道路災害復旧（市道F55号線）工事【指名】		
	意見及び質問	回答
	・指名競争入札で、辞退が多いが、その理由は。	・災害復旧工事であり、現場の状態が山際で道幅や作業現場が狭い等の難しさがあることや、金額が少額であったことなどが考えられる。
（7）宮ノ陣校区舗装補修（H3-1号線）工事【指名】		
	意見及び質問	回答
	・質問なし	—
（8）小森野校区光ケーブル移設（久留米大橋西）工事【指名】		

第5号様式（第10条関係）

	意見及び質問	回答
	・質問なし	—
	（9）農地災害復旧（田主丸その5）工事【随契】	
	意見及び質問	回答
	・質問なし	—
	（10）南薫・西国分校区道路改良（A333号線外）工事【随契】	
	意見及び質問	回答
	・随意契約の相手方の選定について基準はあるのか。	・工事場所からの距離、手持ち工事の数等を考慮し選定している。